

横芝光町立南条小学校



ビオトープの概要

- 場所／学校敷地内
- 面積／約250m²
- 設置者／学校
- 設置した年／2000年
- 直近の改修年／2008年
- 主な管理者／教職員
飼育栽培委員会児童

<コンセプト>

本校のビオトープは、丸池から「メダカランド」「水草川」「水田」へと井戸水が流れるようになっている。ここには花壇や野草園、ふじだな教室（藤棚の下に椅子がわりのU字溝があり、観察できるようになっている。）などがあり、多目的な利用ができるようになっている。

南条地区にまだ生息している小さな生物を農薬散布のかからない校庭で自然の形で育てる。そして、21世紀を担う子どもたちに身近な観察の場を提供し、環境や生命の大切さについて学ばせたい。



SCHOOL DATA

〒289-1713 山武郡横芝光町小田部1054
TEL.0479-85-1123 FAX.0479-85-1421
■児童数／71人 ■教職員数／12人 ■周辺環境／森林、水田



(平成20年5月1日現在)



ザリガニ釣り



小川の整備

ビオトープの活用方法

1～2年生は生活科、3～6年生は総合的な学習の時間で、観察会を行う予定です。

保護者・地域住民・近隣の小学校を対象に含め、専門家を講師に招聘し、観察会を行う予定です。

ビオトープの効果

■児童への効果

自然や環境について理解するとともに、地域の自然にも目を向けるさせる。

環境や生命の大切さについて学び、優しい子が育つ。

■教職員への効果

生活科、総合、理科などの教材として、活用できる。

■保護者、地域住民

地域の方々が自然に触れ合う機会を提供するとともに、家庭・地域・学校の連携を深めることができる。

保護者、地域との連携

保護者

観察会やビオトープ清掃などにより、連携を深める。

地域

今後、さらなる連携を深めていきたい。

整備・活用・管理等の課題

今までの水底のビニールをゴムに張りかえ、土も入れかえたが、水生植物が順調に育つかやや心配である。

ビオトープをさらに有効に活用するための方策を見直す必要がある。

今後の展望

将来的にはホタルが生息するビオトープを目指し、専門家にアドバイスをいただき、その環境整備をしていきたい。

整備を担当した教員の感想

ビオトープの改修に参加した児童たちは、どの児童も目を輝かせ、やる気と希望をもって学習に参加していた。指導者側としても児童のよい面をたくさん見ることができ、楽しさを感じる学習であった。

改修作業は、保護者の協力により重機やトラックを使って作業を行ったが、予想以上に時間がかかった。今後は、児童や保護者、地域の方々との交流を通して、ビオトープを拠点とした環境学習を推進していきたいと思う。



生きもの観察

稻毛第一小学校
稻浜小学校
いは野小学校
牛久小学校
湖北台東小学校
白銀小学校
中川小学校
名古ヶ谷小学校
南条小学校
根木名小学校
飯山満南小学校
花野井小学校
水上小学校
有秋東小学校
市原八幡高校
船橋芝山高校